



## 大地の春の力を感じて

校 長 田屋 多恵子

朝、バスの停留所から降りて、羽沢小学校に向かって歩いていくと、正面にはお天気が良ければ富士山や丹沢山系がくっきりと見え、右にはビニールハウスや青々とした畑が広がっています。またところどころに美しい桜が見えます。深呼吸をすると春の息吹が感じられます。四季折々の自然の変化や気温の変化が、実感として感じられるところが羽沢小学校にしかないすばらしさだと思います。

3月には83名の卒業生を送り出しましたが、新たに希望に満ちた元気いっぱいの1年生105名を迎え、羽沢小学校が534名でスタートします。羽沢小学校の児童の数は、ここ数年増加の傾向を示しています。校舎の施設も老朽化してはいますが、エレベーター他トイレ工事なども予定が目白押しです。地域や保護者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、子どもの学習環境や学校生活をおくる上での環境がより良くなることはとてもありがたいことです。今年も昨年に引き続き、小学校の教育に外部の企業や地域の教育力を取り入れさせていただき、「羽沢のまちが大好きな子どもたち」を育てるために、豊かな教育環境を整えていけたらと考えております。

また、羽沢小学校は、昨年からお知らせしておりますように、横浜のESDコンソーシアムの仲間に入って活動を始めております。エネルギーの問題をはじめ、環境保全への取り組みがますます喫緊な課題となっている昨今、この恵まれた環境を学習材として活用しない手はありません。地域にある自然と積極的に豊かに関わり、諸感覚を充分使った学習活動を展開することで、持続可能な形成者としてふさわしい資質や価値観をもった児童の育成が期待できると思います。そこで昨年度は先生方が話し合いながら羽沢小学校のよさや地域の教育資源や地域の教育力はどのようなものがあるか考えながら、話し合っサステイナブルマップにまとめました。羽沢小学校を取り巻く素晴らしい環境や人、地域の協力や支援を絵にしたものです。職員玄関に掲示してありますので是非ご覧ください。この絵は、また本年度の学級や学年の取り組みをさらに加えてさらに今後豊かなものにしていきたいと考えております。今年も全教職員の力を合わせて全力で羽沢小学校の教育に取り組んでいきたいと思っておりますのでご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。